

カヌー体験や 「川の耕し」も 川のフェス、親子ら満喫

と き が わ

川のフェスティバル・川の魅力実感イベント「ときどきわくわくときがわと遊ぼう」がときがわ町を流れる都幾川の新玉川橋周辺で開催された。創立35周年を迎えた比企



魚が岩や石に入りやすいようにする川の耕し

青年会議所と県が共催。「比企フェス」も合同開催した。会場では、市民団体や漁協が協力。親子、子どもが多数参加したカヌー体験、川の生き物調査、川の水質調査を行うと共に漁業の育成を目的とした石倉調査も。同調査は、石を積み、そこに魚が入り込むもの。石の底が砂で埋まっ

吹奏楽部、小川ウインドアンサンブル、松山女子高吹奏楽部、松山高校応援団なども出場し、会場を盛り上げた。当日は川の国応援団美化活動団体の表彰式も行われた。
(タウン記者・山本正史)

バッグと鞆の専門店



あぶらや

浦和駅西口前
Tel.048-822-2342
〒330-0063
さいたま市 浦和区 高砂1-6-10
<http://www.aburaya.co.jp>

ているため、岩や石の向きを変えて魚が入りやすいようにする「川の耕し」も実施した。やきとりや焼きそばなど、地元や県内のグルメ店が22店舗出店した。

会場には上田清司知事も来場し各コーナーを回り、熱心に質問していた。中央ステーションでは比企地方の玉川中学校